

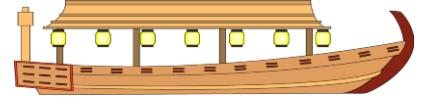
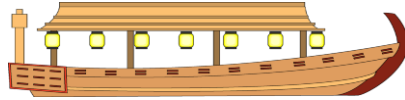
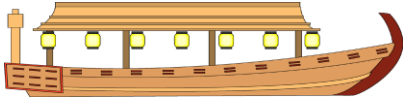


新年1月16日(土)開催



船上見学会

2020年オリンピック開催までに様変わりする臨海部を船から見学します。



関東平野はカスリーン台風などで繰り返し大きな水害を被ってきました。水防施設の整備が進むに従い大規模な水害の発生は減少し水害の恐怖が人々の記憶から消え去ろうとしています。

しかし、かつて氾濫原であった地域にまで住宅や産業の集積が進み、集中豪雨が頻発するなど大水害発生の危険はむしろ高まりつつあります。関東地方の住民にこの事態を認識してもらい、減災に向けたアクションを喚起するために隅田川・荒川の河口及び東京湾内の高潮・津波対策施設を船より見学します。

また、2020年のオリンピックに向けて大きく変わっていく臨海部を見学していただきます。

ご案内は、市民防災まちづくり塾で「かたりべ」として、ご活躍いただいている土屋信行先生が行います。(プロフィール裏面参照)

下記のとおり参加者を募集いたします。多くの方のご応募をお待ちしております。

※大人気企画につき、お早目にお申込みをお願いします。

※お願い：開催時間が昼食時間と重なります。済ませてからご乗船、または、お持込も可能です。特に昼食時間を設けません。適宜お召し上がり下さい。

☆開催日時：平成28年1月16日(土) 午前11時～午後2時(受付：午前10時45分から)

☆集合場所：品川 船清(ふなせい) 品川区北品川1-16-8(裏面 案内図参照)

☆募集人数：50名(先着順)

☆参加費用：2,000円

☆応募方法：Eメール又は電話にて、下記の項目をお知らせ下さい。

・お名前(ふりがな)・ご住所・連絡先電話番号・参加人数

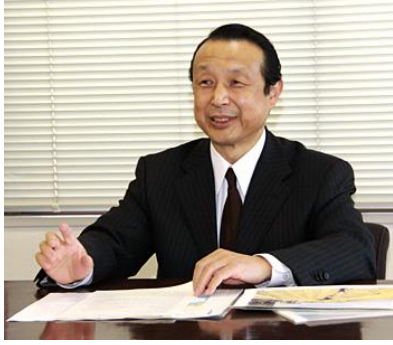
グループでお申し込みの場合は、一覧表にして下さい。

☆応募先：市民防災まちづくり塾 担当 坂本

TEL 080-4006-8819 Email eizoutosikeikaku@outlook.com

※お電話でのお申し込みは、月～金 午前9時～午後5時までをお願いします。

主催：市民防災まちづくり塾実行委員会 関東地域づくり協会



ご案内役
土屋信行先生

【プロフィール】

1975年 東京都 入都
2003年 江戸川区土木部長
2011年 公益財団法人 えどがわ環境財団理事長

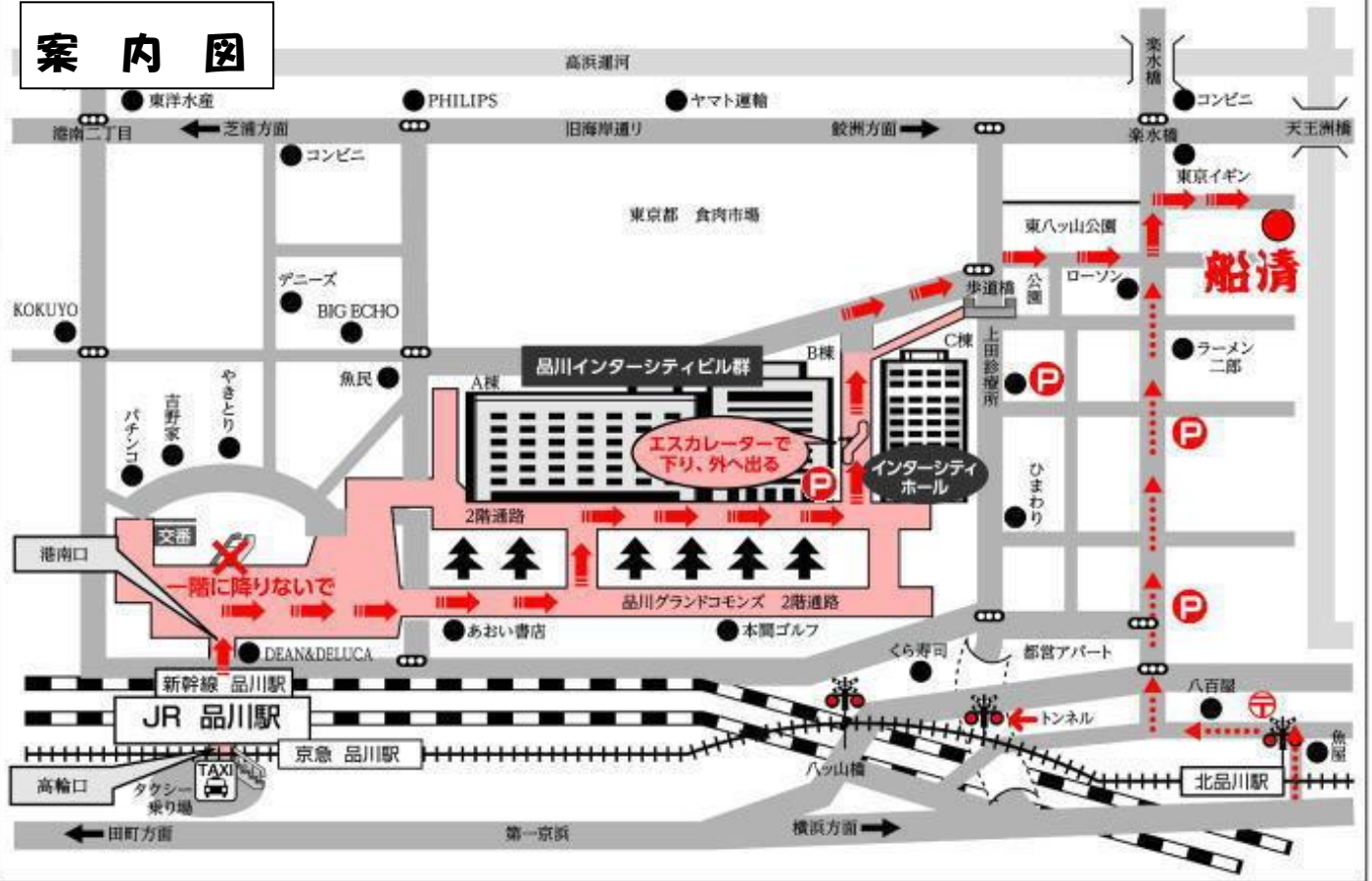
この間、環状七号線、環状八号線の設計・建設、つくばエクスプレス六町駅土地地区画整理事業に従事。また、秋葉原及び汐留再開発事業のまちづくり設計を行う。

江戸川区では、ゼロメートル地帯の洪水の安全を図るため、平成20年度に、海拔ゼロメートル世界都市サミットを開催し、現在も幅広く災害対策に取り組んでいる。

博士(工学)

公益財団法人えどがわ環境財団 理事長
公益財団法人リバーフロント研究所 理事
一般社団法人全日本土地地区画整理士会 理事
土木学会タスクフォース委員首都圏低平地防災検討会座長

案内図



- JR品川駅 改札口より徒歩 13分
 - りんかい線 天王洲アイル駅より徒歩 15分
 - 京浜急行 品川駅 改札口より徒歩 13分
 - 京浜急行 北品川駅 改札口より徒歩 10分
- ※タクシーは品川駅より1メートル 高輪口から乗車の際は京浜急行の踏切ではなく、トンネルを通るよう運転手に伝えてください。(開かずの踏切です) ※駐車場はございません。

品川船清

tel 03-5479-2731

〒140-0001 東京都品川 区北品川 1-16-8